

## 2 地域振興の方針と施策の方向について

### (5) 朝日地域

#### ○地域の基本方針

朝日地域は豊かな森林資源に恵まれ、自然と調和した歴史と文化が育まれてきた地域です。

しかし、全国的にも有数の豪雪地帯であり、山間地という地理的条件上、平野部と比較すると厳しい住環境にあり、人口減少や少子高齢化の傾向が特に顕著となっています。

住民が住み慣れた地域で安全にいきいきと暮らしていけるよう、生活環境の整備や住民による生活基盤の維持、強化への支援など、地域の暮らしを守り支える取組を進めます。

また、これまでの農業基盤や生産技術に創意工夫を加えた農業施策や、森林資源を活用した振興方策により農地や山林の荒廃を食い止め、農林業の持続的な振興を図ります。

併せて、豊かな自然や山岳信仰など、多種多様な観光資源を組み合わせ、地域内の自然や伝統文化、食の魅力を存分に楽しめる環境を整備し、交流人口の拡大による観光振興を推進します。

#### ○施策の方向

中山間地域の暮らしを守り、支える取組を進めます

##### ア 中山間地域における定住環境の支援

地域住民が、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、地域内生活交通の確保や高齢者の克雪対策支援など、生活環境の整備・支援を行います。

また、住民主体による地域の実情に応じた集落対策を推進し、共通の課題を抱える集落間をつなぐなど広域的な視点から集落間の連携による生活基盤の維持・強化を進めるとともに、持続可能な地域運営組織の育成と活動拠点の整備を進めるほか、地域課題解決に向けた住民自らの取組みを支援します。

併せて、豊かな森林資源と自然環境を活用した自然環境教育の実践や国際交流などにより、次世代を担う人材の育成を目指します。

- ①地域内生活交通の維持・確保を目指します
- ②快適で安心・安全な環境整備への支援を進めます
- ③地域を支える人材の育成を進めます

イ 森林資源、自然環境などを活用し、中山間地に特化した農林業の振興  
これまでの農業基盤や生産技術に創意・工夫を加えた農業施策を推進し、

農産物の流通体系の整備、地域特産品（農産物）の生産支援、特産品の開発、既存商品のブラッシュアップ、農地保全のための仕組みづくり等を通し、中山間地型複合経営を目指します。

また、広大な森林資源を活用するために菌茸類等の栽培技術の向上、新規生産者の育成に努め、特産林産物の販売数量の確保と資源循環を目指します。

- ①中山間地における持続的な農業体系の整備を進めます
- ②森林資源の保全と有効な活用を進めます

ウ 自然、文化、風土など、地域資源を活用した観光の振興

通年型観光の拠点として湯殿山エリアを構成する多彩な観光資源を組み合わせ、誘客を図るとともに、地域にある自然や文化、食の魅力を存分に楽しめる環境づくりを通し、地域の活性化につながる観光振興を目指します。

- ①観光振興施設と観光者受入環境の整備を進めます
- ②地域の自然、文化、食の魅力の発信を進めます

### 3 実施事業について

#### (5) 朝日地域

地域振興の基本方針の位置付け	中山間地域における定住環境の支援						
プロジェクト名	地域内生活交通の維持・確保						
プロジェクトの目的	学校等の生活利便施設への交通を確保するため、地域の実情や需要に応じた、利用者の視点に立ったきめ細やかな地域内交通対策を推進する。						
プロジェクトの概要	(1) 高校通学時のバス定期購入費用に自己負担上限を設け、差額を市が補助することで、保護者の経済的負担を軽減する支援を行う。						
期待できる効果	(1) 通学時に公共交通機関の利用が促進され、高校生保護者世帯の経済的・送迎に伴う時間的な負担の軽減が期待できる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目			2022	2023	2024	2025以降
	(1)	朝日地域高等学校等生徒通学費支援事業		○	○	○	○
	2021(令和3)年度決算見込み額(千円)			1,200			
	2022(令和4)年度当初予算額(千円)			1,300			

地域振興の基本方針の位置付け	中山間地域における定住環境の支援							
プロジェクト名	快適で安心・安全な環境整備への支援							
プロジェクトの目的	<p>雪による経済的及び精神的負担を軽減するため、除雪支援や克雪対策の取組を進め、定住環境の整備を推進する。</p> <p>また、高齢者の自立促進と健康寿命の延伸のため、近隣住民の協力や支え合いの仕組みづくり、医療機関、関連福祉団体との連携や地域資源を活用した事業等を通して、高齢者支援体制の充実を図る。</p> <p>地域住民が主体となって地域課題解決のために試行的な取り組みを行うことにより、中山間地域における地域運営体制の確立を図る。</p>							
プロジェクトの概要	<p>(1) 要支援者宅の玄関前除雪作業に対する支援を行う。</p> <p>(2) 温泉入浴施設管理運営への支援を行う。</p> <p>(3) 持続可能な地域運営確立のための活動へ支援を行う。</p>							
期待できる効果	<p>(1) 除排雪の労力負担により転出を余儀なくされる要支援者世帯の負担を軽減し、定住化を促す効果が期待できる。</p> <p>(2) 温泉入浴施設の活用により、介護予防事業等への参加がなかった住民のきっかけづくりとなり、参加者の増加が期待できる。</p> <p>(3) 住民主体による活動により、生活・福祉等の環境整備が図られ、集落生活圏の持続可能な運営体制の確立が期待できる。</p>							
実施スケジュール	具体的な事業項目				2022	2023	2024	2025以降
	(1)	朝日地域助け合い玄関前除雪支援事業	○	○	○	○		
	(2)	朝日地域健康増進施設支援事業	○					
	(3)	「交流の里おおあみ」づくり支援事業	○	○				
	2021(令和3)年度決算見込み額(千円)		8,010					
	2022(令和4)年度当初予算額(千円)		11,830					

地域振興の基本方針の位置付け	中山間地域における定住環境の支援							
プロジェクト名	地域を支える人材の育成							
プロジェクトの目的	豊かな森林資源と自然環境を活用し、次世代を担う子供達をはじめとした市民への自然環境教育の実践を進める。また、地域の若者による交流事業等を通じた関係人口の拡大と人材育成を推進する。併せて、地域情報の発信により、地域理解を深めてもらう取組を推進する。							
プロジェクトの概要	(1)タイ国「子どもの村学園」への中高生派遣事業を支援する。(R3は交流事業) (2)伝統行事、地域イベント等を紹介するカレンダーを制作する。 (3)大鳥自然の家の環境教育プログラムの開発を行う。 (4)地域の若者による地域内外との交流活動を支援する。							
期待できる効果	(1)これまで民間レベルでの交流を展開してきた活動に支援を行うことで、継続した派遣事業として国際交流の人的ネットワークを広げ、地域を支える人材育成の効果が期待できる。 (2)行政情報や地域行事、地域の多様な資源や魅力等を地域住民に周知することで、各種の行事や活動への理解を深め、コミュニティ活動のきっかけになることが期待できる。 (3)自然環境教育を通じた地域の自然や文化を再認識する機会とし、次世代を担う青少年の健全育成が期待できる。 (4)地域の若者が地域内外との交流事業、ワークショップを行うことにより、地域に愛着を持つ人材の育成が期待できる。							
実施スケジュール	具体的な事業項目				2022	2023	2024	2025以降
	(1)	「子どもの村学園」国際交流派遣事業			○	○	○	○
	(2)	朝日地域情報広報事業			○	○	○	○
	(3)	大鳥自然の家環境整備事業			○	○	○	○
	(4)	朝日地域若者語らいの場ありのまま未来プロジェクト事業			○	○	○	○
		本郷地区山村広場日よけ施設設置事業【完了】						
	2021(令和3)年度決算見込み額(千円)				4,584			
	2022(令和4)年度当初予算額(千円)				1,218			

地域振興の基本方針の位置付け	森林資源、自然環境などを活用し、中山間地に特化した農林業の振興							
プロジェクト名	中山間地における持続的な農業体系の整備							
プロジェクトの目的	地域農業の持続的な振興を図るため、醸造用ぶどう、山菜、そば等、地域内農産品の生産振興や新たな特産品開発への支援、販路拡大のための取組み、将来に向けた農業者育成のための取組みを推進する。また、鳥獣被害防止対策の取組を推進する。							
プロジェクトの概要	(1) 地域の産直の今後のあり方について検討を行う。 (2) 地域の若い農業者、農業に関心のある若者に交流、学習の場を提供する。 (3) 地域の醸造用ぶどうの生産者の生産活動への支援を行う。 (4) 朝日産そばの消費拡大による振興を行う。							
期待できる効果	(1) 地域の産直の方向性が明確になることで、生産者が安心して生産活動を行うことができ、所得向上、生きがいづくり、地域の活性化が期待できる。 (2) 農業に関わる若者の語らう場、共同活動の場を提供することで、地域の農業を担う人材の仲間意識と地域への愛着の醸成が期待できる。 (3) 醸造用ぶどう生産活動へ支援することで栽培面積、生産量の維持を図り、月山ワインをはじめとする加工品の品質向上、持続的な生産が期待できる。 (4) そばの消費拡大により、生産者の所得向上が期待できる。							
実施スケジュール	具体的な事業項目				2022	2023	2024	2025以降
	(1)	産直施設の在り方検討事業			○			
	(2)	朝日地域若者農業者支援事業			○	○	○	
	(3)	朝日地域山ぶどうワイン販わい支援事業			○			
	(4)	朝日産そば振興事業			○	○	○	○
		地域農業の調査研究事業【削除】						
		伝統料理の継承事業【完了】						
		2021(令和3)年度決算見込み額(千円)			410			
	2022(令和4)年度当初予算額(千円)			1,530				

地域振興の基本方針の位置付け	森林資源、自然環境などを活用し、中山間地に特化した農林業の振興						
プロジェクト名	森林資源の保全と有効な活用						
プロジェクトの目的	<p>用材林、薪炭等の活用を推進するとともに、菌茸等の特用林産物の栽培研究や技術研究等を進めることにより販売量の確保や生産者の育成を図り、山林の荒廃防止対策を推進する。</p> <p>また、生産・販売の維持・拡大に向けた取組み、特産品の創出等の取組みを支援・促進し、地域と資源の持続化を推進する。</p>						
プロジェクトの概要	(1) 特用林産物の栽培技術研修、集荷、移動販売などへの支援を行う。 地域の資源を活かした特産品の創出などの取組みへの支援を行う。						
期待できる効果	(1) 生産技術向上、販売機会拡大により、生産者の所得の向上が期待できる。 特産品への取組みにより、地域ぐるみの活動の活発化、特産品の創出、生産の持続化、付加価値向上、更には地域の認知度の向上が期待できる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目			2022	2023	2024	2025以降
	(1)	朝日地域山の恵み産地化事業		○	○	○	
		朝日地域森林荒廃防止支援事業【完了】					
	2021(令和3)年度決算見込み額(千円)			1,740			
	2022(令和4)年度当初予算額(千円)			2,000			

地域振興の基本方針の位置付け	自然、文化、風土など、地域資源を活用した観光の振興						
プロジェクト名	観光振興施設と観光者受入環境の整備						
プロジェクトの目的	湯殿山エリアへの通年型観光による誘客を図るため、インフォメーション機能の整備やガイド、インストラクター等の人材育成を支援する。						
プロジェクトの概要	<p>(1)通年型観光の拠点施設として、湯殿山エリアを構成する多彩な観光資源を組み合わせ、インフォメーション機能の整備やガイド、インストラクター等の人材育成を通し誘客を図るとともに、施設の更新整備を進める。</p> <p>(2)湯殿山スキー場やあさひ家族キャンプ村の今後の活用方針について検討するとともに、施設の更新整備を進める。</p>						
期待できる効果	<p>(1)道の駅としての公益性を維持しつつ、来訪客に魅力あるイベント等を企画することにより、交流人口の拡大が期待できる。</p> <p>(2)スキー・スノーボード、オートキャンプの魅力を発信し来訪客の増加を図ることで、交流人口の拡大や雇用の場の確保が期待できる。</p>						
実施スケジュール	具体的な事業項目			2022	2023	2024	2025以降
	(1)	道の駅「月山」整備事業		○	○	○	
	(2)	あさひ自然体験交流施設維持管理事業	○	○	○	○	
	2021(令和3)年度決算見込み額(千円)			14,399			
	2022(令和4)年度当初予算額(千円)			273,300			

地域振興の基本方針の位置付け	自然、文化、風土など、地域資源を活用した観光の振興					
プロジェクト名	地域の自然、文化、食の魅力の発信					
プロジェクトの目的	日本遺産の構成文化財である六十里越街道や大鳥池、以東岳等の自然、また歴史が生み出した生活様式、食文化等の情報発信を図り観光資源として活用し、交流人口の拡大を図る。					
プロジェクトの概要	(1)大鳥池へのヒメマス放流に対する支援を行う。 (2)観光需要が集中する夏季に観光客の交通手段を確保するために夏季観光バスを運行する。 (3)六十里越街道の情報発信を強化し、誘客増加を図る。 (4)登山道の整備など登山者受け入れのための環境を整備し、登山者の増加を図る。					
期待できる効果	(1)資源を確保することで大鳥池の魅力を高め、朝日連峰への誘客効果が期待できる。 (2)観光客の二次交通を確保することにより交流人口の拡大が期待できる。 (3)観光資源についての情報発信の拡充及び新たなガイド育成の取組へ支援することにより、誘客増加が図られ地域への経済効果が期待できる。 (4)登山道の新設によって、イベントの実施や縦走登山者の宿泊等による地域での消費拡大が期待できる。					
実施スケジュール		具体的な事業項目	2022	2023	2024	2025以降
	(1)	大鳥地域淡水魚活性化事業	○	○	○	○
	(2)	朝日地域夏季観光バス運行事業	○	○		
	(3)	六十里越街道魅力発信事業	○			
	(4)	桧原二ノ俣峠越山道復元事業	○	○	○	○
		朝日連峰コミュニティネット運用事業【完了】				
		食と六十里越街道トレッキング連携事業【完了】				
		朝日地域国有林活用事業【完了】				
		2021(令和3)年度決算見込み額(千円)	3,608			
		2022(令和4)年度当初予算額(千円)	4,028			